

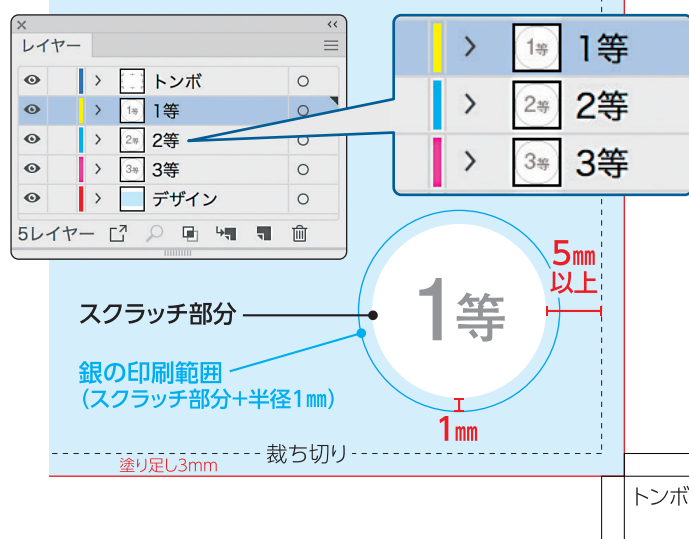
# データの作成方法

## はじめに

- ドキュメントのカラーモードは**CMYKカラー**にしてください。特色やRGBは使用せず、必ず**CMYK**で作成してください。(RGBの場合、色味が変わる原因となります。)
- トンボは**トリムマーク**を使用してください。
- 塗り足しは**3mm分仕上げより外**に出してください。
- スクラッチ部分含め、文字や図形などの大事な情報は**裁ち切りより2mm以上内側**に逃してください。(断裁・カットのズレにより切れるのを防ぎます。)
- 効果(シャドウ・ぼかし・フィルター・透過など)は正しく印刷されない場合があります。**Adobe Photoshopで効果を使用・統合した画像を配置**するか、効果を使用する場合は入稿時に**ラスタライズ(高解像度(350ppi))**で画像に変換してください。
- ファイル名に( / : ; \* ? " < > | ? )を使用しないでください。

## スクラッチ部分

- スクラッチ部分に**画像を配置しない**でください。必ず**Illustrator**で作成してください。
- スクラッチ部分は、**裁ち切りから5mm以上開けて配置**してください。(銀は、スクラッチ部分から半径1mm外側に印刷されます。)
- スクラッチ部分の枠に**罫線を入れない**でください。(銀の位置ずれが目立つ原因となります。)
- スクラッチを削ったあとに出てくる文字・図形の色は、**スミ60%以下**または**CMYKカラー合計60%以下**の濃度にしてください。(仕上がりは、データ通りの濃度になります。)
- スクラッチ部分の形は、**パス数の少ないシンプルな形**にし、**尖った部分は丸みをつけて**ください。(細かい文字や柄・尖った形は、潰れてしまったり印刷されない原因となります。)
- スクラッチの等賞パターンは、**各等賞ごとにレイヤーで分けて配置**してください。



## リンク画像

- 形式は「**EPS**」「**TIFF**」「**PSD**」いずれかの形式にしてください。(JPEG、GIFなどの出力には対応しておりません。)
- レイヤー分けされている場合は、すべて統合し、「**TIFF**」または「**EPS(jpg高圧縮)**」形式で保存したものを使用してください。
- 解像度は、解像度(72dpi-web用)ではなく、**高解像度(350dpi)**の画像を使用してください。
- 画像サイズは、**原寸大に近いサイズ**にしてください。(サイズが大きすぎるとエラーの原因となります。)
- モードを、1色刷の場合は**グレースケール**、その他の場合は**CMYKモード**にしてください。RGBカラーにしないでください。(RGBの場合、色味が変わる原因となります。)

## おわりに

- 保存形式は「**AI**」形式にしてください。制作したバージョンを変更しないで保存してください。
- フォントは**アウトライン**を、効果は**ラスタライズ**を必ず全てにかけてください。
- オブジェクトのロックは**解除**し、孤立点と不要なレイヤーは**削除**してください。
- 画像がリンクしていることを確認し、本データと一緒に**リンク画像もフォルダに入れて入稿**してください。または、**画像を埋め込んで入稿**してください。
- 当社確認用として、**各等賞すべての見本**(jpgまたはPDF)も一緒に入稿してください。

印刷物は紙の収縮や印刷機・加工機の都合上、多少のカットのズレが発生する場合があります。弊社基準値内における断裁・カットのズレや、銀の位置ズレにつきましては、刷り直しや返金の対象とはなりません。あらかじめご了承の上、作成時にはご注意いただきますようお願いいたします。